東福保育園　　2歳児

年間テーマ	色
探求テーマ	どんな色ができるかな(色水遊び)

2025年　　7月　　8日（火）

子どもの姿	・絵本や生活の中で色の名前を知る。 ・花などの自然物や自分の身の回りの色などに気づき、言ったりする。
「問い」を考える	・花や草、虫などの自然物にはどんな色があるか知る。 ・水の色が何色になったか。
活動をデザインする	・色をテーマにした絵本を見せて、どんな色があるか知らせる。 ・花や草からどのようにして色を得るのか見守る。
環境をデザインする	・園庭で開放感を感じながら行う。・ペットボトルのカップ、すり鉢すりこぎ、ジュースの小さいボトル、ろうとを用意する・いろいろな色の花を用意する。・水を入れたたらいを用意しておく。
小グループを構成する	・準備された花や水などを見て、興味を持った数名で行う。
振り返り	日頃から色に関する絵本を読んだり、身の回りのものが何色か聞いてみたりして、子どもたちのなかにもだいぶ色の名前を結び付けられるようになった子が多くなっている。紫など詳しい色を知っている子もいる。また、まだ色がわからない子もいる。 　色とりどりの草花を見て、何をするのかワクワクしている様子だった。自分で用具を取りに行ってどんどんやってみる子もいた。できるとすぐに「見てみて」とできた色の名前を言ったりする子も多かった。 花をつぶしてみることできれいな色ができること、花によって色が少し違うことに気付いた子もいる。 　用具や花の準備を十分に行っておいたが、やはり2歳児は見守っているだけでは、一人ひとりの発想で行動することは難しいので、用具の使い方は教えるようにした。２歳児も楽しめる色水遊びだが、用具は使用せずに、指で感触を味わいながらつぶすという活動のほうがより年齢に合っていたかもしれなかった。 また、２歳児はやり方はまだわからない子もいるのでその都度保育士が関わって知らせていく必要があるのではと思う。

子どもの言葉・姿	写真
・花や草の入った皿を見て「きれい！」という子（S）や、じっと不思議そうに見ている子、さっそく触ってみる子もいる。 T　道具の箱からすり鉢やすりこぎを持ってくる。 A　すり鉢の中に、花をちぎっていれる。 「どうやるの？」「こう？」保育士に使い方を教えてもらう。 K・R　花だけ持ってじっとみたり周りの子がどうするのか見たりしている。 T　指でつぶしてみる。 T（保育士のようにすってみて）「ぜんぜんできなーい」 （水を少し入れればいいと教えてもらい、水を使う） S「ピンクになってきた」「次はあか」 R　葉を選ぶ。 A　友だちのを見て、すり潰そうとしている。 K　自分もやっていいのか迷っている。 S「あかだよ！」 K「ジャー」（水を入れている） A「むらさきー」 S「ありさんいた」 K　保育士と一緒に持って擦る。 Y「僕のと色が違うね」「なんでだろうね？」 S　ジュースができたのをを見せる。 「何色になった？」 S「あか」 I　みんながするのを見て、自分でも花をつぶし始める。	